

新型コロナウイルスに関する関西学生ハンドボール連盟の基本方針

2月25日に新型コロナウイルス感染症対策の基本方針が政府より発表され、また、安倍首相からは今後1～2週間が非常に重要であるとの見解も示されました。

この方針および見解を受け、当連盟では3月8日に常務理事会を開催し、以下の対応をとる決定をいたしました。

当連盟では、先日の方針発表の2週間後である3月11日～15日の間に再度方針が発表されるであろうと推察しています。そこで発表されるであろう方針を踏まえた上で、連盟加盟校それぞれの大学としての対応を調査いたします。そのうえで方針を決定し、正式発表したいと考えています。今しばらくの間お待ちください。

また、当連盟では、以下のような行動指針を策定し、連盟加盟全チームに徹底していく所存です。

課外活動に参加するにあたって、下記の点に留意すること

1 体調管理の徹底

- ・毎日体温を計測し、37.5度以上の発熱が確認された場合は参加しないこと
- ・体調不良者は参加を見合わせる（咳が出ている、喉の痛みがある等）
- ・体調不良者の練習復帰は、上記症状が完全に回復するまで認めない

2 交通機関等の徹底

- ・マスクの着用を徹底すること

3 衛生管理の徹底

- ・消毒液による手洗い及びうがいをすること
(練習場所到着時、部活動終了時、帰宅時)

4 参加者の体調管理の徹底

- ・練習場所到着後、全員の検温数値を記録すること（練習場所での検温が望ましい）
- ・体調不良者が発生した場合は、速やかに活動を中止させて帰宅等の指示をすること
- ・部活動中、後は、適宜換気をし、空気を入れ替えること